

令和6年度 第2回

雲南市歴史文化講座

令和3年4月、雲南加茂スマートインターチェンジ建設工事中に『宇治西Ⅲ遺跡』が発見されました。遺跡は、古墳時代後期の横穴墓であり、土器や人骨、大刀が出土しました。中でも注目されるのが、銀線による文様で装飾された『銀象嵌大刀』です。

今回の講座では、宇治西Ⅲ遺跡と、出土した装飾付大刀の意義について、ご講演いただきます。

【演題①】

『宇治西Ⅲ遺跡について』

【講師】

高橋誠二氏 (広島市市民局文化スポーツ部文化振興課
文化財担当主事 (学芸員))



遺物出土状況



つば



さや
鞘尻

【演題②】

『装飾付大刀から見た古代出雲 —宇治西Ⅲ遺跡出土の象嵌装大刀を中心に—』

【講師】

吉松優希氏 (島根県古代文化センター主任研究員)

とき：11月10日(日) 14時～16時

ところ：加茂交流センター 第3会議室

【参加費】無料

【その他】申込みは不要です

【問合先】雲南市教育委員会文化財課 TEL:0854-40-1075